

大会名称: 福井しあわせ元気大会2018

第18回全国障害者スポーツ大会車いすバスケットボール競技

開催場所: 福井県営体育館 メインコート

試合区分: No. 3 1回戦

期 日: 2018(H30)年10月7日(日)

開始時間: 13:20

終了時間: 15:00



主審: 平田 貴浩

第1副審: 二階堂 俊介

第2副審: 平野 忠

<p>東京都</p> <p>(東京都)</p>	<p>○</p> <p>56</p>	<p>12 - 8</p> <p>22 - 12</p> <p>10 - 10</p> <p>12 - 14</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>44</p>	<p>長崎県</p> <p>(長崎県)</p>
--------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	--------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		村上 慶太	2	0	1	0	1	3	0
5	*	仙座 北斗	2	0	1	0	1	2	0
6		篠田 匡世	11	0	5	1	1	4	5
7		水沼 健太郎	-	-	-	-	-	-	-
8		三浦 宣樹	-	-	-	-	-	-	-
9	*	坂田 健二	4	0	2	0	3	3	1
10		久世 征士	0	0	0	0	0	0	0
11		下村 浩之	0	0	0	0	0	2	1
12		諸岡 晋之助	0	0	0	0	0	0	0
13	*	伊東 容臣	10	0	5	0	1	6	5
14	*	山口 健二	13	0	6	1	2	13	2
15	*	天羽 勝彦	14	0	7	0	3	2	1
HC 堀井 幹也 / TEAM									
合計			56	0	27	2	12	35	15

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	永江 一徳	4	0	2	0	2	4	4
5	*	立川 光樹	12	0	5	2	2	5	6
6		溝口 良太	-	-	-	-	-	-	-
7	*	高野 逸生	12	0	6	0	3	16	3
8	*	田川 祐輔	6	0	3	0	4	8	0
9	*	西田 聡	8	0	4	0	0	2	2
10		石光 朋弥	0	0	0	0	1	1	0
11		山田 洋一	-	-	-	-	-	-	-
13		藤田 忍	-	-	-	-	-	-	-
14		江口 侑里	-	-	-	-	-	-	-
15		山下 修司	2	0	1	0	1	1	1
16		松尾 夢華	-	-	-	-	-	-	-
HC 二宮 努 / TEAM									
合計			44	0	21	2	13	37	16

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、お互いに激しいディフェンスからのスタート。一進一退の攻防が続く中、東京#6の奮闘もあり、12-8の東京リードで第1ピリオド終了。
 第2ピリオドの立ち上がり、東京がチーム一丸となった猛攻を見せ、3分半経過のところまで24-10と大きくリードを得た。長崎はタイムアウト後、#15への縦パスからの得点で反撃を開始する。さらに長崎は#5がフリースロー2本とレイアップシュートを決めこれに続く。これに対し東京は、#14の8点を挙げる活躍と、最後は#9のブザービーターが決まり34-20と東京がリードを広げて前半終了。
 第3ピリオド、東京は#6を中心にゲームを組み立て着実にゴールを決める。一方、長崎は#5、#7がそれぞれ2ゴールを上げて追い上げを図る。その後も白熱した展開が続いた結果、第3ピリオドは両者10点ずつを上げる互角の内容だった。
 第4ピリオド、開始早々、東京が連続してバスケットからシュートを決めて突き放そうとするが、長崎は#4のカウントプレーと#9のフィールドゴールで猛追を見せる。後半は両者互角の内容で、第2ピリオドで得たリードを守りきった東京が準決勝に駒を進めた。随所で粘り強く攻守を展開した長崎の健闘も讃えたい。

担当者: 大村 知己()

社)日本障がい者スポーツ協会 東海・北陸ブロック車いすバスケットボール連盟

